



# 楽一<sup>®</sup>通信 (2009年12月号)

株式会社上野

## 1. はじめに

「楽一」は、世界初の倒伏軽減剤入りの基肥一発肥料です。今年も、栃木県内の現地農家様に御協力を頂きまして、「楽一」の現地試験を行なうことができました。2009年9月号（収穫期の調査）に引き続き、今年の収量調査の結果を御報告させていただきますので、下記の通り、宜しくお願い致します。

## 2. 実施日および調査圃場

- 試験圃場：「楽一20S」を30kg/10a側条施肥し、地域慣行の他社一発肥料と比較を致しました。
- 田植え日：5月9日（土）。水稻品種「コシヒカリ」を坪当たり50株で田植え致しました。
- 収穫日：9月18日（金）。各区から代表株を刈り取り、収量調査を実施致しました。

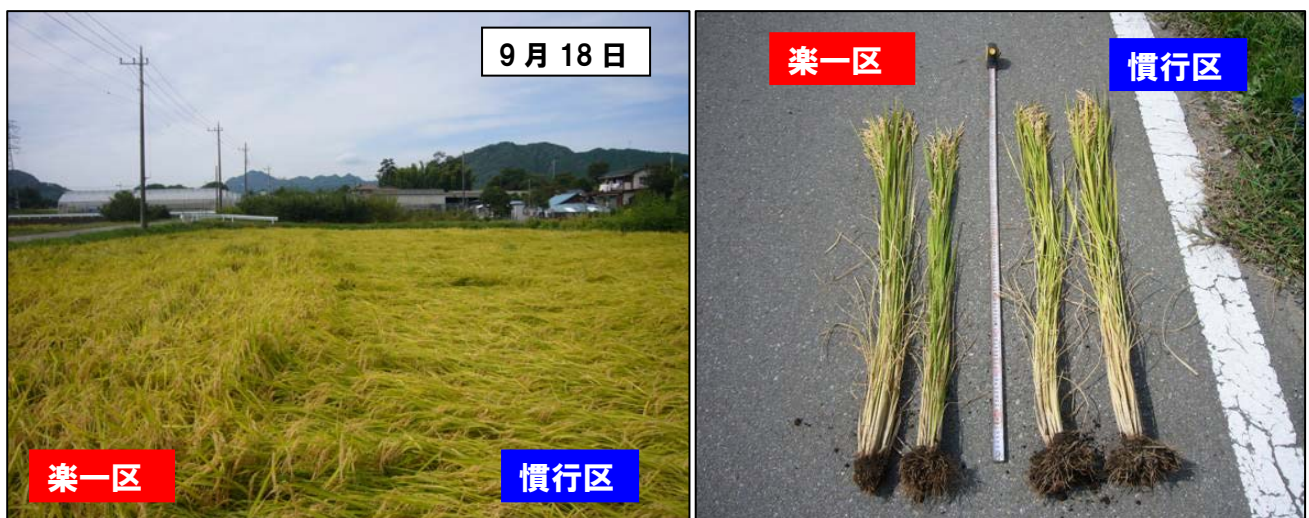
## 3. 収量調査結果

- 楽一区では穂数が増加し、1穂粒数はやや少なくなりましたが、登熟歩合と千粒重が向上致しました。
- 精玄米収量は慣行区と比較して約9%の増加となり、また玄米中のタンパク含量も少なくなりました。
- 今年はお出穂前までは日照不足でしたが、昨年と同様、楽一の増収・食味向上の傾向を確認できました。

【表1. 収量調査の結果（平均値）】

試験区	穂数 (本/株)	1穂粒数 (粒)	登熟歩合 (%)	千粒重 (g)	精玄米収量 (kg/10a)	タンパク (%)
楽一区	355	82	93	23.6	634	6.1
慣行区	270	108	87	22.8	580	6.5

※千粒重、精玄米収量、タンパク含有率は含水率15%に換算表示した。精玄米は粒厚1.5mm以上とした。



「楽一」に関するお問合せ先は、株式会社上野までよろしくお願い致します。

(住所) 〒321-0911 宇都宮市問屋町3172-47

(電話) 028-656-3003